

# 決算を認定

## 歳出総額 114億2千万円

令和5年第5回定例議会は、9月4日から14日まで、11日間の会期で開かれた。  
開会日は、一般会計補正予算（第3号）ほか13議案が提案され、各委員会において審査を行った。  
13日に一般質問を行い、最終日は3議案を追加して審議し、いずれも原案どおり可決・同意して閉会した。

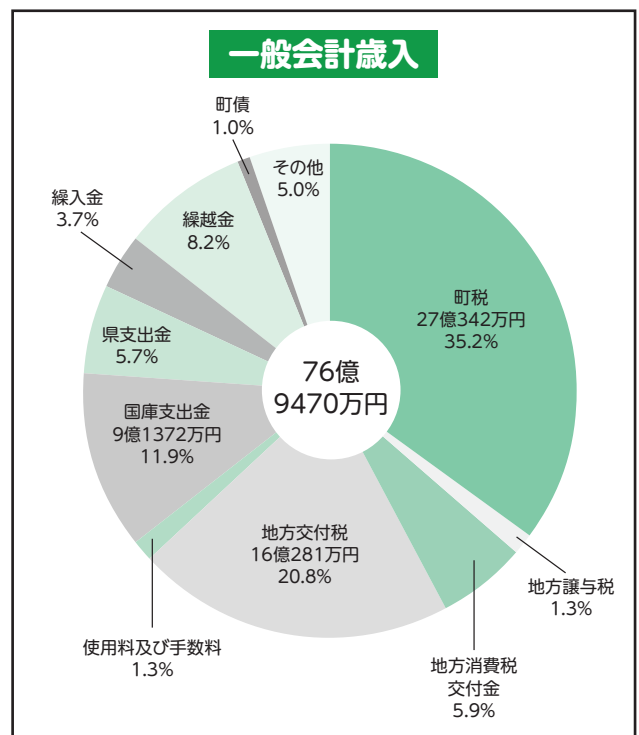
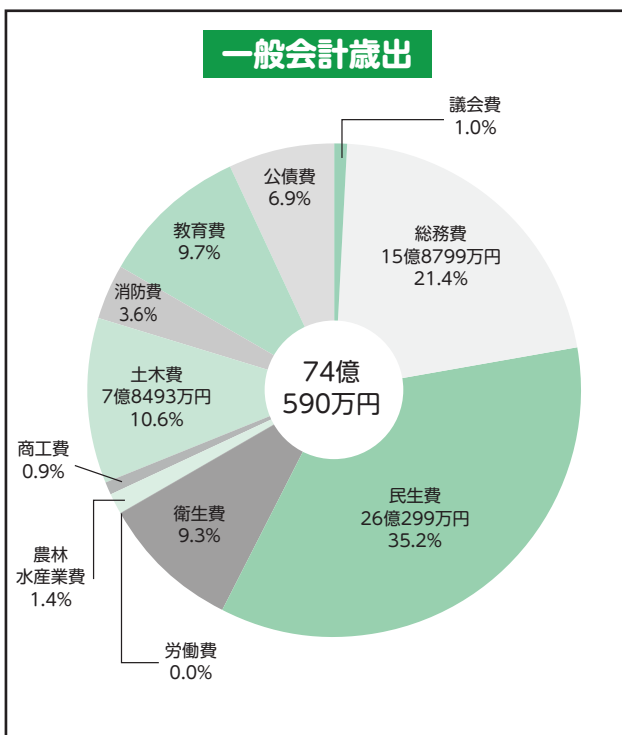
令和4年度一般会計、特別会計（国民健康保険、後期高齢者医療、障がい福祉サービス事業、公共下水道事業、学校給食事業）の決算及び水道事業会計決算は、総務建設常任委員会、民生文教常任委員会へ審査が付託された。

各委員会では、議決された予算が効率的に執行されたかどうか、それによって、どのような行政効果が発揮できたのかなどを審査した。

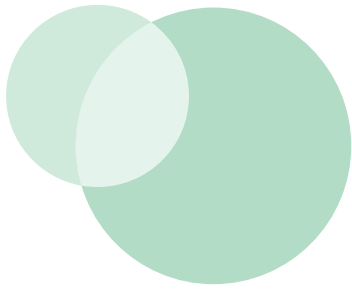
その結果、委員会として「認定すべきもの」と決定し、各常任委員長より審査報告書が提出され、全会一致で認定した。

### 令和4年度各会計決算額

| 会計区分   | 歳入          | 歳出         |
|--------|-------------|------------|
| 一般会計   | 76億9470万円   | 74億590万円   |
| 特別会計   | 国民健康保険      | 21億7219万円  |
|        | 後期高齢者医療     | 3億3380万円   |
|        | 障がい福祉サービス事業 | 5804万円     |
|        | 公共下水道事業     | 12億5058万円  |
|        | 学校給食事業      | 1億1415万円   |
| 水道事業会計 | 1億9289万円    | 1億7364万円   |
| 総額     | 118億1635万円  | 114億2857万円 |



# 令和4年度



決算審査の講評



現地視察  
(南平野小学校北舎外壁等修繕工事)

## 監査委員の意見（主な事項）

### 【一般会計・特別会計】

令和4年度においても、前年度に続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、コロナ禍での町政運営となり、様々な諸事業が大きな影響を受け、事業の規模縮小や中止等がされている。

このような中、町民の生命、雇用、生活等を守ることを第一に、国・県補助金、国の臨時交付金の活用や町独自施策により、町民への生活支援をはじめ、事業者等への支援策や感染防止対策などの諸事業が実施されている。

令和3年度から実施している高校生世代通学定期券購入助成事業は、「養老鉄道と名阪近鉄バス」に限定された助成であったが、令和4年度から公共交通機関全般に対象を広げ、利用促進を図るとともに、子育て世代の経済的負担の軽減と移住定住にかかる促進事業が積極的に図られている。

予防接種費用等の助成事業では、令和4年度から带状疱疹助成事業をいち早くスタートするなど助成事業の拡大を行っている。道路整備事業の推進、公共事業（国・県）の促進が図られている。

社会体育施設や学校開放施設、中央公民館等の施設利用について、パソコン等によるウェブ予約システムを導入されたが、使用料の電子決済を視野に今後、更新業務を検討されたい。

### 【水道事業会計】

水道事業は、住民が健康で快適な生活をしていくうえで、最も重要な水道水を供給していくことから常時水質の変化に気をつけ、より良い水質の保全と、安全でおいしい水の安定供給に努められたい。

給水人口は年々減少しており、令和4年度の年間有収水量は195万5千m<sup>3</sup>で、前年度に比べ3.2%減少した。

また、有収率は76.3%となり、前年度に比べ0.8%減少した。

今後は、一層の有収率向上に努力されるとともに、町民が安心して飲料できる美味しい水の供給に努められたい。

引き続き、未納者に対して、滞納整理を計画的に実施し、未納額減少に努められたい。

また、今後大幅な有収水量の増加が望めないことや、一定年数を経過した老朽管や耐震対策に伴う更新費増加が予測されることから、水道料金の見直しを喫緊の課題として検討されたい。

## 一般会計補正予算(第3号)

5850万円を追加

一般会計予算は、5850万円が追加され、総額70億8600万円となった。

歳出の主なものは、4月人事異動に伴う人件費の不足分総額2200万円、河川・水路の修繕工事費1000万円と、養老鉄道の利用促進に向けた環境整備として、東赤坂駅前の土地購入費用780万円である。

そのほかには、住民情

報システム改修委託料660万円や中央公民館大ホール等の大規模改修のための基本設計業務委託費600万円などである。

これに対する歳入の主なものは、国庫補助金872万円、公共施設整備基金からの繰入金780万円、前年度からの繰越金の一部3690万円などである。



大ホール等改修予定の中央公民館

## 印鑑条例の一部改正

電子署名等に係る、地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律の改正法が施行されたことに伴い、従来のマイナンバーカードに加え、カードを保有する者からの申請に基づき、スマートフォンにも電子証

明書を搭載することが可能となったため、規定を追加した。スマートフォンを用いて、コンビニエンスストア等に設置されている多機能端末機から印鑑登録証明書等を取得することが可能となる。

## その他の議案

- ・子ども家庭庁設置法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定
  - ・体育施設の設置等に関する条例の一部改正
  - ・令和4年度 国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
  - ・令和4年度 障がい福祉サービス事業特別会計補正予算(第1号)
  - ・令和4年度水道事業会計未処分利益剰余金の処分
  - ・議員派遣
- を審議し、原案どおり可決した。

## 教育委員会委員に

## 北村 守さんを再任



北村 守さん

9月30日をもって任期満了となる教育委員会委員に北村守さん(斉田)を再任することに同意した。

任期は、令和5年10月1日から4年間である。